

【ご参考資料】

2013年4月18日

野村アセットマネジメント株式会社

「野村金先物投信(通貨選択型)※」の基準価額の下落について

※「マネープールファンド」を除く

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

2013年4月15日から4月17日の「野村金先物投信(通貨選択型)」(以下、ファンド)の基準価額の下落についてご報告いたします。

以下にファンドの基準価額の動きと投資(取引)対象市場の動向についてご説明いたします。

1. ファンドの基準価額の動きについて

2013年4月17日時点の各コースの基準価額の騰落率は次の通りです。

野村金先物投資(通貨選択型)		2013年4月15日 基準価額(円)	2013年4月17日 基準価額(円)	騰落率(%) (4月15日比)
豪ドルコース	毎月分配型	15,900円	13,427円	-15.6%
	年2回決算型	21,557円	18,098円	-16.0%
ブラジルリアルコース	毎月分配型	12,983円	10,992円	-15.3%
	年2回決算型	17,451円	14,707円	-15.7%
南アフリカランドコース	毎月分配型	12,134円	10,070円	-17.0%
	年2回決算型	16,552円	13,713円	-17.2%

—上記は過去の運用実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。—

2. 主な基準価額の下落要因となった市場環境について

4月11日から15日までの金先物価格の下落率は13.0%となり、2011年2月以来の安値水準となりました。財務危機に陥っているキプロスが金の売却を検討していると伝わったことや、米国生産者物価指数の下落および中国の1-3月期実質GDP(国内総生産)成長率が市場予想を下回ったことなどにより、金の需要が落ち込むのではないかと懸念が浮上し金先物価格は下落しました。また、ヘッジファンドなど一部の大口投資家の売りが大幅下落につながったとの観測も市場にあります。

一方、4月12日から16日において為替市場も安全資産を求める動きが活発となったことから、円は主要通貨に対して軒並み上昇、豪ドル安、ブラジルリアル安、南アフリカランド安となりました。

為替* (対円レート)	2013年 4月12日	2013年 4月16日	4月12日から 4月16日の騰落率(%)
豪ドル	104.94円	101.19円	-3.6%
ブラジルリアル	50.28円	48.75円	-3.0%
南アフリカランド	11.17円	10.66円	-4.6%

*為替(対円レート)の騰落率の期間は基準価額への反映を考慮した期間としています。

(出所)ノムラ・バンク(ルクセンブルク)エス・エー提供のデータに基づき野村アセットマネジメント作成

—上記は過去のデータであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、ファンドの運用実績ではありません。—
—ファンドの運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。—

当資料は、ファンドの運用実績に関する情報の提供を目的として野村アセットマネジメントが作成したものです。当資料中の記載事項は、全て当資料作成以前のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。当資料中のいかなる内容も将来の運用成果または投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。ファンドは、先物取引等を実質的な取引対象とします(また、外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンド運用による損益は、すべて受益者に帰属します。お申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目録見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。

【ご参考資料】

< 市場環境 >

(ご参考)COMEX金先物の推移
(期間: 2012年12月31日～2013年4月15日、日次)



参考指数*	2013年 4月11日	2013年 4月15日	4月11日から 4月15日の騰落率 (%)
COMEX金先物 (米ドル/トロイオンス)	1564.9	1361.1	-13.0%

* COMEX金先物の騰落率の期間は基準価額への反映を考慮した期間としています。

(出所)ブルームバーグデータに基づき野村アセットマネジメント作成

引き続きご愛顧のほどよろしくお願い申し上げます。

以上

____ 上記は過去のデータであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、ファンドの運用実績ではありません。____
____ ファンドの運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。____

当資料は、ファンドの運用実績に関する情報の提供を目的として野村アセットマネジメントが作成したものです。当資料中の記載事項は、全て当資料作成以前のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。当資料中のいかなる内容も将来の運用成果または投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。ファンドは、先物取引等を実質的な取引対象とします(また、外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンド運用による損益は、すべて受益者に帰属します。お申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。

【ファンドの特色】

- 「野村金先物投信(通貨選択型)」は、投資する外国投資信託において為替ヘッジ手法の異なる3つのコース(豪ドルコース、ブラジルリアルコース、南アフリカランドコース(各コースには「毎月分配型」、「年2回決算型」があります。))およびマネープールファンド(年2回決算型)の7本のファンドから構成されています。

- 各コース(マネープールファンドを除く3つのコースを総称して「各コース」といいます。)

- ◆ 米国の金先物価格のトレンドを概ね捉えるとともに各コースで定められた通貨(豪ドルコースは豪ドル、ブラジルリアルコースはブラジルリアル、南アフリカランドコースは南アフリカランド)への投資効果を追求することを目的として運用を行ないます。

- ◆ ミドル建ての短期公社債等の短期有価証券を実質的な主要投資対象*とし、米国の金先物取引等を実質的な主要取引対象*とします。

※「実質的な主要投資(取引)対象」とは、外国投資信託や「野村マネーポートフォリオ マザーファンド」を通じて投資する、主要な投資(取引)対象という意味です。

- ◆ 円建ての外国投資信託「ノムラ・コモディティ・トラスト・ゴールド・フューチャー・ファンド」および国内投資信託「野村マネーポートフォリオ マザーファンド」を投資対象とします。

・「ノムラ・コモディティ・トラスト・ゴールド・フューチャー・ファンド」には、為替ヘッジ手法の異なる3つのクラスがあります。

各コース	各コースが投資対象とする外国投資信託の為替ヘッジ手法
豪ドルコース (毎月分配型)／(年2回決算型)	米ドル建て資産を、原則として対豪ドルで為替ヘッジを行ないます。
ブラジルリアルコース (毎月分配型)／(年2回決算型)	米ドル建て資産を、原則として対ブラジルリアルで為替ヘッジを行ないます。
南アフリカランドコース (毎月分配型)／(年2回決算型)	米ドル建て資産を、原則として対南アフリカランドで為替ヘッジを行ないます。

- ◆ 通常の状況においては、「ノムラ・コモディティ・トラスト・ゴールド・フューチャー・ファンド」への投資を中心としますが、投資比率には特に制限は設けず、各投資対象ファンドの収益性および流動性ならびにファンドの資金動向等を勘案のうえ決定することを基本とします。

※通常の状況においては、「ノムラ・コモディティ・トラスト・ゴールド・フューチャー・ファンド」への投資比率は、概ね90%以上を目処とします。

- ◆ 各コースはファンド・オブ・ファンズ方式で運用します。

- マネープールファンド

- ◆ 安定した収益の確保を図ることを目的として運用を行ないます。

- ◆ 円建ての短期有価証券を実質的な主要投資対象*とします。

※「実質的な主要投資対象」とは、「野村マネーポートフォリオ マザーファンド」を通じて投資する、主要な投資対象という意味です。

- ◆ 「野村マネーポートフォリオ マザーファンド」への投資を通じて、残存期間の短い公社債やコマースヤル・ペーパー等の短期有価証券への投資により利息等収益の確保を図り、あわせてコール・ローンなどで運用を行なうことで流動性の確保を図ります。

- ◆ ファンドは「野村マネーポートフォリオ マザーファンド」を通じて投資するファミリーファンド方式で運用します。

- 「野村金先物投信(通貨選択型)」を構成する「毎月分配型」のファンド間および「年2回決算型」のファンド間でスイッチングができます。

- 分配の方針

- ◆ 毎月分配型

原則、毎月25日(休業日の場合は翌営業日)に分配を行ないます。

分配金額は、分配対象額の範囲内で、委託会社が決定するものとし、原則として、配当等収益等を中心に安定分配を行なうことを基本とします。ただし、基準価額水準等によっては、売買益等が中心となる場合や安定分配とならない場合があります。また、毎年4月および10月の決算時には、基準価額水準等を勘案し、上記安定分配相当額のほか、分配対象額の範囲内で委託会社が決定する額を付加して分配する場合があります。

※「原則として、配当等収益等を中心に安定分配を行なう」方針としていますが、これは、運用による収益が安定したものになることや基準価額が安定的に推移すること等を示唆するものではありません。

- ◆ 年2回決算型

原則、毎年4月および10月の25日(休業日の場合は翌営業日)に分配を行ないます。

分配金額は、分配対象額の範囲内で、基準価額水準等を勘案して委託会社が決定します。

* 委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。また、将来の分配金の支払いおよびその金額について示唆、保証するものではありません。

資金動向、市況動向等によっては上記のような運用ができない場合があります。

当資料は、ファンドの運用実績に関する情報の提供を目的として野村アセットマネジメントが作成したものです。当資料中の記載事項は、全て当資料作成以前のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。当資料中のいかなる内容も将来の運用成果または投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。ファンドは、先物取引等を実質的な取引対象とします(また、外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンド運用による損益は、すべて受益者に帰属します。お申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目録見書)の内容を必ずご確認ください。のうえ、ご自身でご判断ください。

【投資リスク】

各ファンド(「マネープールファンド(年2回決算型)」を除く)は、投資信託証券への投資を通じて実質的な取引対象とする金先物取引固有の要因により、基準価額が下落することがあります。また、実質的に外貨建資産に投資しますので、為替の変動により基準価額が下落することがあります。
「マネープールファンド(年2回決算型)」は、債券等を実質的な投資対象としますので、金利変動等による組入債券の価格下落や、組入債券の発行体の倒産や財務状況の悪化等の影響により、基準価額が下落することがあります。

したがって、投資家の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失が生じることがあります。なお、投資信託は預貯金と異なります。

※ファンドの基準価額の変動要因には、この他にも、取引先リスク(「マネープールファンド(年2回決算型)」を除く)、債券価格変動リスクなどがあります。

※詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)の「投資リスク」をご覧ください。

【お申込メモ】

- 信託期間 平成31年10月25日まで(平成21年7月31日設定)
- 決算日および収益分配 【毎月分配型】年12回の決算時(原則、毎月25日。休業日の場合は翌営業日)に分配の方針に基づき分配します。
【年2回決算型】年2回の決算時(原則4月および10月の25日。休業日の場合は翌営業日)に分配の方針に基づき分配します。
ご購入申込日の翌々営業日の基準価額
1万口以上1万口単位(当初元本1口=1円)
または1万円以上1円単位
なお、マネープールファンドは、年2回決算型の他のファンドからのスイッチング以外によるご購入はできません。
※ご購入単位は販売会社によって異なる場合があります。
- ご購入価額
- ご購入単位
- ご換金価額 各コースは、販売会社の営業日であっても、申込日当日あるいは申込日の翌営業日が、下記のいずれかの休業日に該当する場合は12月24日である場合には、原則、ご購入、ご換金、スイッチングの各お申込みができません。
・ニューヨーク商品取引所
・ニューヨークの銀行
・ロンドン証券取引所
・ロンドンの銀行
・ルクセンブルグの銀行
- スイッチング 「毎月分配型」のファンド間および「年2回決算型」のファンド間でスイッチングが可能です。
*販売会社によっては、一部または全部のスイッチングのお取扱いを行わない場合があります。
- お申込不可日 各コースは、販売会社の営業日であっても、申込日当日あるいは申込日の翌営業日が、下記のいずれかの休業日に該当する場合は12月24日である場合には、原則、ご購入、ご換金、スイッチングの各お申込みができません。
・ニューヨーク商品取引所
・ニューヨークの銀行
・ロンドン証券取引所
・ロンドンの銀行
・ルクセンブルグの銀行
- 課税関係 個人の場合、原則として分配時の普通分配金ならびに換金時(スイッチングを含む)および償還時の譲渡益に対して課税されます。なお、税法が改正された場合などには、内容が変更になる場合があります。

【当ファンドに係る費用】

(2013年4月現在)

◆ご購入時手数料	ご購入価額に3.15%(税抜3.0%)以内で販売会社が独自に定める率を乗じて得た額 <スイッチング時> 販売会社が独自に定める率を乗じて得た額 なお、「マネープールファンド」へのスイッチングの場合は無手数料 ※詳しくは販売会社にご確認ください。
◆運用管理費用(信託報酬)	【各コース】 ファンドの純資産総額に年1.239%(税抜年1.18%)の率を乗じて得た額が、お客様の保有期間に応じてかかります。 ○実質的にご負担いただく信託報酬率 年1.599%程度(税込) ※各コースのファンドが投資対象とする外国投資信託の信託報酬を加味して、投資者が実質的に負担する信託報酬率について算出したものです。 【マネープールファンド】 ファンドの純資産総額に年0.5775%(税抜年0.55%)以内(平成25年1月11日現在年0.021%(税抜年0.02%))の率を乗じて得た額が、お客様の保有期間に応じてかかります。
◆その他の費用・手数料	組入資産証券等の売買の際に発生する売買委託手数料、ファンドに関する租税、監査費用等がお客様の保有期間中、その都度かかります。 ※これらの費用等は運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことができません。
◆信託財産留保額(ご換金時、スイッチングを含む)	ありません。

上記の費用の合計額については、投資家の皆様がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)の「ファンドの費用・税金」をご覧ください。

◆お申込みは

野村証券

商号:野村証券株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第142号
加入協会:日本証券業協会/一般社団法人日本投資顧問業協会/
一般社団法人金融先物取引業協会/一般社団法人第二種金融商品取引業協会

◆設定・運用は

野村アセットマネジメント

商号:野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
加入協会:一般社団法人投資信託協会/
一般社団法人日本投資顧問業協会

ファンドの基準価額等についてのお問い合わせ先:野村アセットマネジメント株式会社

★サポートダイヤル★ ☎0120-753104

(受付時間) 営業日の午前9時~午後5時



★インターネットホームページ★

<http://www.nomura-am.co.jp/>



★携帯サイト★

<http://www.nomura-am.co.jp/mobile/>

当資料は、ファンドの運用実績に関する情報の提供を目的として野村アセットマネジメントが作成したものです。当資料中の記載事項は、全て当資料作成以前のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。当資料中のいかなる内容も将来の運用成果または投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。ファンドは、先物取引等を実質的な取引対象とします(また、外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンド運用による損益は、すべて受益者に帰属します。お申込みにあたっては、販売会社よりお渡りする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認ください。ご自身でご判断ください。